

【資料 1-1 : 順翻訳者①Stigma】

Stigma 他者からの特別な見られ方と扱われ方（偏見や理不尽な対応）

1. Because of my illness, some people avoided me

病気のせいで、人から避けられている

2. Because of my illness, I felt left out of things

病気のせいで、いろいろなことから外されていると感じる

3. Because of my illness, people avoided looking at me

病気のせいで人の目が気になって仕方がない

（病氣のために、人目が気になって仕方がない）

4. I felt embarrassed about my illness

自分の病気を恥ずかしいと思う （自分の病気を恥ずかしいと思ったことがある）

5. Because of my illness, some people seemed uncomfortable with me

病気のせいで、人から嫌な顔をされることがある

（病氣のせいで、人から嫌な顔をされたことがある）

6. I felt embarrassed because of my physical limitations

体が不自由で恥ずかしいと思う

7. Because of my illness, people were unkind to me

病気のせいで周りの人に迷惑をかけた

（病氣のせいで、人から手荒く扱われた）

8. Some people acted as though it was my fault I have this illness

病気になったのは自分が悪いからだと言わんばかりの態度をとる人もいる。

（病氣になったのは自分が悪いからだとする人もいる）

【資料 1-2 : 順翻訳者①Sleep Disturbance】

Sleep Disturbance 睡眠困難（睡眠の悪さ）（寝つきや寝起き、眠りの悪さ）

1. I had to force myself to get up in the morning
寝起きが悪い（朝、すぐに起きれない）
2. I had trouble stopping my thoughts at bedtime
寝るときに、頭が冴えて眠れない
3. I was sleepy during the daytime
日中に眠気がある（昼の間も眠たい）
4. I had trouble sleeping because of bad dreams
悪い夢を見て眠れない（嫌な夢を見て眠れない）
5. I had trouble falling asleep
寝つきが悪い（すぐに眠りにつくことが出来ない）
6. Pain woke me up
痛みで目覚める（痛みで目が覚める）
7. I avoided or cancelled activities with my friends because I was tired from having a bad night's sleep
睡眠不足で疲れていたなので、友だちとの約束を断った
(この頃は、睡眠不足で疲れているので、友だちとの約束を最近、断ったりしている)
8. I felt physically tense during the middle of the night or early morning hours
夜中や朝方に体の緊張を感じる
(夜中や朝方からだの硬さがある。夜中や朝方からだが硬い)

【資料 1-3 : 順翻訳者①Emotional and Behavioral Dyscontrol】

Emotional and Behavioral Dyscontrol

感情や気分を保つことの難しさ

1. I had trouble controlling my temper

自分の気持ちのコントロールが難しい

2. It was hard to control my behavior

自分の行動をコントロールするのが難しい

3. I said or did things without thinking

思わずやってしまったり、言ってしまったりした。

(思わず言ってしまったり、行動してしまったりする。)

4. I got impatient with other people

人との付き合いが億劫である

(知人と会ったり、話したりすることに気が進まない)

5. I was irritable around other people

他人といるとイライラした。(他人と一緒にいるとイライラする)

6. I was bothered by little things

些細なことも気になる (些細なことも気になってしまう)

7. I became easily upset

動揺しやすくなった (ハラハラ、ドキドキしやすくなった)

8. I was in conflict with others

他人と衝突があった (他者との対立がある)

【資料 2-1 : 順翻訳者②Stigma】

スティグマ（差別・偏見）－縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに1つのボックスに印を付けて回答してください。

過去7日間に、…

1. 私の病気が原因で、私を避けているように思える人がいた。
2. 私の病気が原因で、仲間外れにされているように感じた。
3. 私の病気が原因で、周りの人は私から目を背けた。
4. 自分の病気が恥ずかしいと感じた。
5. 私の病気が原因で、一部の人が私を心配している様に思えた。
6. 思い通りに体が動かせないせいで、恥ずかしい思いをした。
7. 私の病気が原因で、冷たい態度を取られた。
8. 一部の人は病気が原因の失敗は私のせいだと思っているようだ。

睡眠障害 – 縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに 1 つのボックスに印を付けて回答してください。

過去 7 日間に、…

1. 朝、ベッド（ふとん）から出るのに努力が必要だった。
2. ベッド（ふとん）に入ってから、様々な考えが浮かんで中々とめられないことがあった。
3. 日中に眠くてウトウトしてしまうことがあった。
4. 悪い夢のせいで、眠ることが難しかった。
5. 寝入ることが難しかった。
6. 体の痛みにより、目が覚めた。
7. あまり眠れず起きているのが辛いため友人との約束を避けたりキャンセルした。
8. 深夜から早朝の時間にかけて、緊張を感じた。

【資料 2-3 : 順翻訳者②Emotional and Behavioral Dyscontrol】

感情と行動のコントロールの難しさ - 縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに1つのボックスに印を付けて回答してください。

過去7日間に、…

1. 自分の感情をコントロールするのが難しかった。
2. 自分の行動をコントロールするのが難しかった。
3. よく考えずに発言したり行動したりした。
4. 他の人の行動や言葉に対してイライラした。
5. 明確な理由もなかったり、とても小さなことに対して怒りっぽくなった。
6. 小さなことで悩んでしまった。
7. 腹が立ちやすかった。
8. 考えがぶつかって言い争いをした。

【資料①】

〇〇〇様

ご協力いただく研究について

わたし せいろ かこくさいだいがくだいがくいん のうしんけい びょうき かんじゃさま かんご べんきょう
私は、聖路加国際大学大学院で脳神経のご病気をもたれた患者様の看護を勉強しています。

土田ひさよ（つちだ ひさよ）と申します。この度、脳神経のご病気になられた方たちの体（からだ）・心（こころ）・生活（せいかつ）について知ることができる質問表の作成をしております。

なぜこの研究をするのか

けんきゅう アメリカ しつもんひょう にほんご なお にほんご しつもんひょう のう
この研究では、米国でつくられた質問表を日本語に直し、その日本語になった質問表が脳
そっちゅうひとひと あ み けんきゅう しつもんひょう つか
卒中になった人々に合ったものなのかを見ていきます。今回、研究する質問表を使うことにより、
のうそっちゅう あと からだ こころ せいかつ こま し じょうほう いりようしゃ し
脳卒中になった後の体や心、生活の困りごとを知ることができます。その情報を医療者が知ること
により、のうそっちゅう せいかつ みな ひつよう かんが
脳卒中になり生活している皆さまへ必要なサポートがもっとできるようにしていきたいと考え
ています。

研究に協力していただきたい方

けんきゅう くもまく かしゅつけつ のうしゅつけつ のうこうそく かんが きょうりよく
この研究ではクモ膜下出血、脳出血、脳梗塞になったことがある方にご協力いただきます。

【資料①】

ご協力いただくこと

- ① 年齢、性別、ご病気の名前、ご病気になったのはいつかを質問させていただきます。
 - ② 必要時カルテから、ご病気の詳細をみさせていただきます。
 - ③ 質問表に答えていただきます。
- 「睡眠の困りごと」、「偏見・差別」、「感情と行動のコントロールの難しさ」の3つうちの1つの質問表に答えていただきます。
- 質問は8つです。5分で終わります。
- ④ 質問表に答えていただいた後に、インタビューをさせていただきます。
 - ⑤ インタビューの内容は回答の難しさや意味の分からない単語はないか、文章全体でわかりにくいところはないか、質問表への率直な感想をお聞きます。

インタビュー方法

- ① インタビューはWeb(ZOOMを使います)にて行わせていただきます。
- ② 質問表への回答終了後、そのままWebインタビューをします。
- ③ パソコンがない、ZOOMの使い方が分からない、インターネット回線がないなどWeb面談がご自宅できない場合は聖路加国際大学に来ていただき、Web面談を実施させていただきます。その際の準備は全て研究者で行います。

【資料①】

- ④ インタビューはプライバシーが守られる場所で行ってください。
- ⑤ インタビューの内容を録画させていただきます。この録画は研究目的以外には使用致しません。
- ⑥ ご回答いただいた質問表はお渡しする返信用封筒にいれ、研究者まで郵送してください。
- ⑦ ご協力いただく回数は1回です。質問表への回答とインタビューで30分お時間を頂きます。
- ⑧ インタビューは質問表を評価するものであり。インタビューを受けられる方を評価するものではありません。
- ⑨ インタビューに使用するインターネットの通信費用はご本人にご負担していただきます。
- ⑩ 謝礼は交通費とは別に、QUOカードにて3000円です。

研究において研究者が気をつけていること

- ・インタビューへの協力は個人の自由です。インタビューへの協力を断っても、あなたに損になるようなことはおきません。研究への協力をしていただいた後でも、協力の中止をすることが出来ます。協力の中止をされる際はEメール、研究への協力の中止書の郵送、お電話でご連絡のいずれかの方法でご連絡ください。
- ・インタビューへ協力したかどうかはご紹介いただいた施設や実行委員に伝わることはありません。
- ・個人のお名前は全て番号にし、個人名がわからないようにします。
- ・インタビューの内容は外部にもれることがないよう、研究者が使うパソコンにはパスワードをつけ、研究者以外には使用できないようにします。

【資料①】

いんたびゅー でーた かぎ ばしょ 1 かしょ ほ かんいた
・インタビューのデータは鍵のかかる場所1ヶ所に保管致します。

いんたびゅー でーた 5 ねんかん ほかん ご しょうきよ しゅれっだー は き
・インタビューのデータは5年間保管し、その後は消去、シュレッダーにかけ破棄します。

けんきゅう けっか がっかい がくじゅつざっし こうひょう
・この研究の結果は学会や学術雑誌に公表させていただきます。

いんたびゅー けっか けんきゅうしゃ と あ
・インタビュー結果などについて、いつでも研究者に問い合わせることができます。ただし、あなた

い が い こじ んじょうほう おこたえ けんきゅう とちゅう おこたえ
以外の個人情報についてはお答えできないこともあります。また研究の途中ではお答えできな

いこともあります。

けんきゅう しつもん ば あ い けんきゅうしゃ し どうきょういん お おくぼ ごれんらく
・研究についてご質問がある場合は研究者か、指導教員の大久保にご連絡ください。

けんきゅうしゃ ほんけんきゅう が い ぶ り え き かんけい しょうとつ り え き そうはん
・研究者の本研究活動と外部との利益関係との衝突(利益相反)はありません。

せ い ろ か こくさいだいがくけんきゅうりん り し ん さ い いんかい しょうにん え じっし
・この研究は聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております。

(承認番号 21-A010)

【資料①】

本研究についてご質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

連絡先：土田ひさよ(つちだ ひさよ)

電話番号：090-6620-4574

Eメール：19mn017@slcn.ac.jp



こちらのQRコードよりEメール
を送っていただけます。

所属機関：せいろかこくさいだいがく 聖路加国際大学 だいがくいん 大学院 かんだがくけんきゅうか 看護学研究科
にゅーろさいえんすかんだがく ニューロサイエンス看護学

所属機関住所：〒104-0044

とうきょうとちゅうおうくあかしちょう 10-1
東京都中央区明石町10-1

せいろかこくさいだいがくだいがくいんかんだがくけんきゅうかにゅーろさいえんすかんだがく
聖路加国際大学大学院看護学研究科ニューロサイエンス看護学

指導教員：**大久保暢子(おおくぼ のぶこ)**

せいろかこくさいだいがくだいがくいんかんだがくけんきゅうかにゅーろさいえんすかんだがくじゅんきょうじゅ
聖路加国際大学大学院看護学研究科ニューロサイエンス看護学准教授

〒104-0044

とうきょうとちゅうおうくあかしちょう 10-1
東京都中央区明石町10-1

せいろかこくさいだいがくだいがくいんかんだがくけんきゅうかにゅーろさいえんすかんだがく
聖路加国際大学大学院看護学研究科ニューロサイエンス看護学

電話番号：03-3543-6391

Eメール：nobu-okubo@slcn.ac.jp

【資料②】

〇〇病院もしくは〇〇団体委員

〇〇殿

2021 年〇月〇日

研究協力依頼書

私は、現在聖路加国際大学看護学研究科 上級実践コースに在籍し、ニューロサイエンス看護学を専攻している土田ひさよと申します。この度、脳神経疾患を罹患された方の QOL 測定尺度「日本語版 Neuro-QoL・SF の開発―表面的妥当性の検討―脳卒中生活者への適用を目指して―」を実施するにあたり、研究へのご協力をお願い致します。

研究の目的と意義

本研究は、米国で作成された脳神経疾患に罹患した人々を対象とした自己測定尺度 Neuro-QoL・SF の日本語版を作成し、表面妥当性の検討を目的としています。Neuro-QoL を活用することにより、脳卒中を罹患し、脳卒中による身体・心理・社会的な影響を受けている人々の QOL を可視化し、それらの人々の QOL に影響を与える要因と必要とされる支援を明らかにできると考えます。

研究の方法

翻訳した Neuro-QoL・SF の質問に実際に答えていただき、回答の際の困難感や意味の分からない単語はないか、文章全体で理解しにくい箇所、文化的に受容しにくい箇所はないかを確認させていただき、それらのご意見を元に日本語版 Neuro-QoL・SF の表面的妥当性を検討します。

協力依頼内容

貴院より研究協力のご同意をいただき、貴院の外来に通院されている方または脳卒中サバイバー団体にいらっしゃる方でインタビュー実施が病状に影響しないと判断され、18 歳以上で脳卒中(クモ膜下出血、脳内出血、脳梗塞のいずれか)に罹患したことがあり、JCS I -0～1 もしくは GCS にて 15 点以上、HDS-R にて総合点が 21 点以上に相当もしくは MMSE 27-30 に相当する方に研究の説明書と研究連絡書の入った封筒をお渡しく下さい。
また、その際に研究への参加の可否による不利益を被らないことをお伝えください。

※研究対象者選定の際にとしての条件を満たしているか確認するため医療カルテを閲覧する場合がございます。

研究対象者には Web 面談を 30 分程度させていただきます。面談の内容としましては日本語版 Neuro-QoL・SF に回答していただき、回答した際の困難感や意味の分からない単語はないか、文章全体で理解しにくい箇所、文化的に受容しにくい箇所はないかを確認させていただき、質問表に対する率直な感想を聞かせていただきます。今回の研究は日本語版 Neuro-QoL・SF の表面的妥当性を検討するものであり、研究対象となる方の評価を行うものではございません。

【資料②】

下記に Web 面談の詳細を提示しております。

- ・ 研究対象者に日本語版 Neuro-QoL・SF の「睡眠の困りごと」「偏見・差別」「感情と行動のコントロールの難しさ」のいずれかの質問表を郵送にてお渡し致します。
- ・ Web 面談の際に質問表に回答していただきます。
- ・ 質問表への回答終了後、そのまま面談に移らせていただきます。
- ・ この面談の目的は質問表を評価するものであり、研究対象者を評価する者ではありません。
- ・ 研究対象者にご協力いただく回数は 1 回です。質問用紙への回答と面談に 30 分程度ご負担が生じます。
- ・ 謝礼は交通費を別途支給し、QUO カードにて 3000 円とさせていただきます。

倫理的配慮

- ・ 研究への協力は施設・団体の自由意思に基づくものであり、協力を断っても、今後いかなる不利益を被ることはありません。
 - ・ 研究対象者の研究参加の可否は研究協力施設・実行委員にはお伝えしません。
 - ・ 研究対象者の氏名は ID 番号化し、個人が特定できないようにします。また、個人インタビューにて得た情報は漏洩することがないように、データ入力用のパソコンにはパスワードを設定し、研究者以外は使用できないようにします。また全てのデータは鍵のかかる場所 1 ヶ所に保管致します。本調査で得られたデータは 5 年間保持し、その後は消去、裁断します。
 - ・ この研究の結果を専門の学会や学術雑誌に公表させていただきます。
 - ・ 研究についてご質問がある場合は研究者の私、もしくは指導教員の大久保にご連絡ください。
- 本研究は聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております。

(承認番号 21-A010)

研究代表者：土田ひさよ

電話番号：090-6620-4574

E メール：19mn017@slcn.ac.jp

所属機関：聖路加国際大学大学院看護学研究科 上級実践コース

ニューロサイエンス看護学

所属機関住所：〒104-0044

東京都中央区明石町 10-1

聖路加国際大学大学院看護学研究科

ニューロサイエンス看護学

指導教員：大久保暢子

聖路加国際大学大学院看護学研究科ニューロサイエンス看護学准教授

所属機関住所：〒104-0044

東京都中央区明石町 10-1

電話番号: 03-3543-6391(代表)

E メール: nobu-okubo@slcn.ac.jp

【資料③】

聖路加国際大学

学長 堀内成子 様

研究への協力

私は、この研究についての説明を受け、研究に協力することに同意します。

- ☐ なぜこの研究をするのか。
- ☐ 研究の協力の内容について。
- ☐ 研究への参加は本人の自由であり、その意思は大事にされる。
- ☐ いつでも研究への協力を止めることができる。

その際、中止をした人が損をするようなことはない。

- ☐ 個人の情報はきちんと守られ、使われる。
- ☐ 研究結果は外部に公表されるが、個人名は公表されない。
- ☐ いつでも研究者に研究について質問することができる。

【資料③】

日にち： 年 月 日

お名前

協力の意思を確認しました。

日にち： 年 月 日

研究者の名前

聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 承認番号：21－A010

【資料④】

聖路加国際大学

学長 堀内成子 様

研究への協力中止

私はこの研究への協力を止めます。

日にち： 年 月 日

お名前

協力中止の意思を確認致しました。

日にち： 年 月 日

名前

聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 承認番号：21－A010

【資料⑤】

けんきゅう きょうりょく かた
研究に協力してくださる方へ

けんきゅうれんらくしよ
研究連絡書

私は研究に協力します。

日にち 年 月 日

お名前 様

1. インタビューの日時を調整させていただくために①～③のいずれかの方法でご連絡ください。

① Q Rコードを読み取り、Eメールにてご連絡ください。

② この用紙にご住所、Eメールアドレス、電話番号を記入し、返信用封筒にいれて郵送してください。

③ お電話にてご連絡ください。

じゅうしよ
ご住所：〒 -

いーめーるあどれす
Eメールアドレス：

でんわばんごう
電話番号：

れんらくさき

連絡先：土田 ひさよ（つちだ ひさよ）

でんわばんごう

電話番号：090-6620-4574

いーめーる

Eメール：19mn017@slcn.ac.jp



こちらの QR コードより E メール
を送っていただけます。

じゅうしょ

とうきょうとちゅうおうくあかしちょう

住所：東京都中央区明石町10-1

せいろかこくさいだいがくにゅうろさいえんすかんど
聖路加国際大学ニューロサイエンス看護

指導教員：大久保暢子（おおくぼ のぶこ）

電話番号：03-3543-6391

Eメール：nobu-okubo@slcn.ac.jp

〒104-0044

とうきょうとちゅうおうくあかしちょう

東京都中央区明石町10-1

せいろかこくさいだいがくだいがくいんかんどがくけんきゅうかにゅうろさいえんすかんど
聖路加国際大学大学院看護学研究科ニューロサイエンス看護

【資料⑥】

聖路加国際大学

学長 堀内成子様

研究共同施設同意書

「日本語版 Neuro-QoL・SF の開発—表面的妥当性の検討—

脳卒中生活者への適用を目指して」について説明を受け、内容を理解し、

この研究に協力することに同意します。

- ☐ 研究の目的と意義
- ☐ 研究協力依頼内容
- ☐ 研究への協力は自由意思に基づくものであり強制ではない
- ☐ いつでも研究協力の撤回や中止をすることができる
その際、不利益を受けることはない
- ☐ 個人情報の保証とデータの保存、保管の方法
- ☐ 研究結果の公表
- ☐ 疑問や相談がある場合、いつでも研究担当者から聞くことができる

日付 年 月 日

研究協力施設名

施設代表者氏名

協力の意思を確認致しました。

同意確認者氏名

【資料⑦】

日本語版 Neuro-QoL・SF（案）の表面的妥当性を検討するための

個人インタビューガイド

1. 目的

作成した日本語版 Neuro-QoL・SF（案）を脳卒中生活者に実際に回答してもらい、質問表に実際に回答した際の困難感や言葉使い、文章全体で理解しにくい箇所、文化的に受容しにくい箇所はないかを確認していく。

2. インタビュー実施方法

1) 対象者

18 歳以上で脳卒中（くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞のいずれかに）に罹患したことがあり、以下の①②のどちらかの条件と③④のどちらかの条件を満たす対象者とする。

2. Japan Coma Scale(JCS) I : 0-1

3. Glasgow Coma Scale(GCS) 15

4. HDS-R にて総合点が 21 点以上に対応する人

5. Mini-Mental State Examination(MMSE) 27-30 に相当する人

2) 対象者人数

9 名以上

3) 開催形式

Web 会議システム ZOOM で実施する。

Web 会議実施前に、対象者へ Web 会議に必要な機器類（PC や Wi-Fi 環境など）の整備状況について情報収集し、機器類が整備されていない対象者に対しては、Web 会議専用の個室部屋を会場として準備し、そこで実施してもらうこととする。

4) 開催日時

2021 年 5 月下旬～6 月上旬に実施予定

5) 事前準備

日本語版 Neuro-QoL・SF（案）を作成し、研究倫理審査委員会の審理を通過後、協力機関の医師と団体委員を通して対象患者を紹介してもらう。5 月中旬にメールまたは電話にて Web 面談の希望日時を問い合わせ、個人インタビューの日程・時間を設定する。Web 面談開催日時が決定次第、対象者へメールまたは電話で連絡し、開催 1 週間前に再度、リマインドメールをする。Web 面談開催 3 日前に ZOOM のミーテ

【資料⑦】

ィングID、パスワードをメールまたは電話で連絡する。本学でWeb面談を実施する場合は研究対象者用の部屋と機器類を準備する。10分前にはZOOMを繋げ、参加者を待つ。

3. 個人面接の実施

1) 導入

「こんにちは。本日はお忙しいなかご参加くださりありがとうございます。」

「私の声は聞こえますでしょうか。画像に問題はないでしょうか。」

※ネット回線、音量等に問題ないか確認を行う。

「まず、改めて自己紹介をさせていただきます。聖路加国際大学修士課程2年でニューロサイエンス看護学を専攻しております土田ひさよと申します。」

「本日は研究にご協力いただきありがとうございます。また、ZOOM面談の準備もしていただきありがとうございます。本日はどうぞよろしくお願い致します。」

※Web面談での留意事項を説明する。

「本日の面談は、30分を予定しております。面談中、自由に飲み物を飲んでいただいて構いません。また、ご気分が悪くなったりおトイレに行きたくなったりした際は、我慢せず仰ってください。いつでも中断・中止することができます。同意書への署名と質問表に答えていただく際にペンが必要となります。お手元がない場合はご用意ください。」

「(ペンを)ご用意いただけましたでしょうか。」

※書類が手元にあることを確認する。

「それでは、まず資料の確認からさせていただきます。研究の説明書と研究へ協力同意書、日本語版Neuro-QoL・SFの質問用紙、返信用封筒、同意撤回書、同意撤回書返信用封筒はございますでしょうか。」

「もし、ないものがございましたら教えてください。後程郵送させていただきます。」

※インタビューの目的について説明する

「**なぜこの研究をするのか**説明させていただきます。」

この研究では、米国でつくられた質問表を日本語に直し、その日本語になった質問表が脳卒中になった人々に合ったものなのかを見ていきます。今回、研究する質問表を使うことにより、脳卒中になった後の体や心、生活の困りごとを知ることができます。その情報を医療者が知ることにより、脳卒中になり生活している皆さまへ必要なサポートがもっとできるようにしていきたいと考えています。

「続いて、**ご協力いただくこと**をご説明いたします。」

- ① 最初に年齢、性別、ご病気を発症された時期と脳出血、脳梗塞、クモ膜下出血のどちらを発症されたのか教えてください。また、右視床出血など病気の詳しい名前をご存知でしたら教えてください。

【資料⑦】

- ② 質問表に答えていただきます。「睡眠の困りごと」、「偏見・差別」、「感情と行動のコントロールの難しさ」の3つうちの1つの質問表に答えていただきます。
質問は8つです。5分で終わります。
- ③ 質問表に答えていただいた後に、インタビューをさせていただきます。
- ④ インタビューの内容は回答の難しさや意味の分からない単語はないか、文章全体でわかりにくいところはないか、質問表への率直な感想をお聞きます。

「インタビュー方法をご覧ください。」

- ⑤ インタビューはWeb(ZOOMを使います)にて行わせていただきます。
- ⑥ 質問表への回答終了後、そのままWebインタビューをします。
- ⑦ パソコンがない、ZOOMの使い方が分からない、インターネット回線がないなどWeb面談がご自宅でできない場合は聖路加国際大学に来ていただき、Web面談を実施させていただきます。その際の準備は全て研究者で行います。
- ⑧ インタビューはプライバシーが守られる場所で行ってください。
- ⑨ インタビューの内容を録画させていただきます。この録画は研究目的以外には使用致しません。
- ⑩ ご回答いただいた質問表はお渡しする返信用封筒にいれ、研究者まで郵送してください。
- ⑪ ご協力いただく回数は1回です。質問表への回答とインタビューで30分お時間を頂きます。
- ⑫ インタビューは質問表を評価するものであり。インタビューを受けられる方を評価するものではありません。
- ⑬ インタビューに使用するインターネット通信費はご本人に負担していただきます。
- ⑭ 謝礼は交通費とは別に、QUOカードにて3000円です。

「研究において研究者が気をつけていること」をご覧ください

- ・インタビューへの協力は個人の自由です。インタビューへの協力を断っても、あなたに損になるようなことはおきません。研究への協力をしていただいた後でも、協力の中止をすることができます。協力の中止をされる際はEメール、研究への協力の中止書の郵送、お電話でご連絡のいずれかの方法でご連絡ください。
- ・インタビューへ協力したかどうかはご紹介いただいた施設や団体委員に伝わることはありません。
- ・個人のお名前は全て番号にし、個人名がわからないようにします。
- ・インタビューの内容は外部にもれることがないよう、研究者が使うパソコンにはパスワードをつけ、研究者以外は使用できないようにします。
- ・インタビューのデータは鍵のかかる場所1ヶ所に保管致します。

【資料⑦】

- ・インタビューのデータは5年間保管し、その後は消去、シュレッダーにかけ破棄します。
- ・この研究の結果は学会や学術雑誌に公表させていただきます。
- ・研究についてご質問がある場合は研究者か、指導教員の大久保にご連絡ください。
- ・本研究は聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております。

「以上にご同意いただけますようでしたら、同意書2枚それぞれにご署名をお願い致します。」

「ご署名いただきましたでしょうか。」

「1枚はご自身で保管していただき、もう一枚は返信用封筒に入れ私にご返信ください。」

2) 日本語版 Neuro-QoL・SF の評価

次に質問表に答えていただきます。質問表への回答が終わりましたら、お声がけください。

質問表の回答欄を見直し、すべての質問に答えられているかご確認ください。

ご確認くださいでしょうか。

Sleep Disturbance(睡眠の困りごと)

- ・「8つの質問のなかで何を聞かれているかわからないものはありますか。」
- ・「それはなぜですか」(漠然としていて何を聞いているかわからない。人によって受け止め方が違う可能性もある)
- ・「言葉の意味がよくわからない箇所はありましたか。」
- ・「章全体の意味が理解しにくいものはありましたか。」
- ・「8つ質問のなかで日本人に合わないと思う質問はありましたか。」
- ・「それはなぜですか」
- ・「8つの質問のなかで単語の意味が分からないものはありますか。」
- ・「この質問表に対する感想を何でもよいので教えてください。」

Stigma (差別・偏見)

- ・「8つの質問のなかで何を聞かれているかわからないものはありますか。」
- ・「それはなぜですか」(漠然としていて何を聞いているかわからない。人によって受け止め方が違う可能性もある)
- ・「言葉の意味がよくわからない箇所はありましたか。」
- ・「章全体の意味が理解しにくいものはありましたか。」
- ・「8つ質問のなかで日本人に合わないと思う質問はありましたか。」
- ・「それはなぜですか」
- ・「8つの質問のなかで単語の意味が分からないものはありますか。」
- ・「この質問表に対する感想を何でもよいので教えてください。」

【資料⑦】

Emotional and Behavioral Dyscontrol（感情と行動のコントロールの難しさ）

- ・「8つの質問のなかで何を聞かれているかわからないものはありますか。」
- ・「それはなぜですか」（漠然としていて何を聞いているかわからない。人によって受け止め方が違う可能性もある）
- ・「言葉の意味がよくわからない箇所はありましたか。」
- ・「章全体の意味が理解しにくいものはありましたか。」
- ・「8つ質問のなかで日本人に合わないと思う質問はありましたか。」
- ・「それはなぜですか」
- ・「8つの質問のなかで単語の意味が分からないものはありますか。」
- ・「この質問表に対する感想を何でもよいので教えてください。」

3) まとめ

※面談者の発言をまとめる

「質問に対するご回答をありがとうございました。いただいたご意見は～でした。ほかに漏れている内容、付け加えたい内容がございますか。」

4) 終わりの言葉

「本日は貴重なご意見をありがとうございました。今日いただいた内容は今後、日本語版 Neuro-QoL・SFづくりに活かさせていただきます。面談は終了となります。お時間いただきありがとうございました。後程、謝礼として QUO カードを送らせていただきます。1 か月が経ってもお手元に届かない場合はお手数ですが、研究者の私までご連絡ください。」

資料 3-1 : 「スティグマ（差別・偏見）」（案）

スティグマ（差別・偏見）－ 縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに 1 つのボックスに印を付けて回答してください。

	これまで 1 週間の間に…	一度も なかった	まれに	ときどき	頻繁に
NQSTG02	病気が原因で、私を避けているように思える人がいた。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG04	病気が原因で、仲間外れにされているように感じた。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG08	病気が原因で、周りの人は私から目を背けた。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG16	自分の病気が恥ずかしいと感じた。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG01	病気のせいで、人から嫌な顔をされることがあった。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG17	思い通りに体が動かせないせいで、恥ずかしい思いをした。……………	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG05	病気が原因で、冷たい態度を取られた。……	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG21	病気になったのは自分が悪いからだと言わんばかりの態度をとる人もいる。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

資料 3-2 : 「睡眠の困りごと」(案)

睡眠の困りごと - 縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに 1 つのボックスに印を付けて回答してください。

	これまで 1 週間の間に…	一度も なかった	まれに	ときどき	頻繁に
NQSLP02	朝、ベッド(ふとん)から出るのに努力が必要だった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP03	ベッド(ふとん)に入ってから、様々な考えが浮かんでなかなか止められないことがあった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP04	日中に眠くてウトウトしてしまうことがあった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP05	悪い夢を見て眠れなかった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP07	すぐに眠りにつくことができなかった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP12	体の痛みにより、目が覚めた。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP13	あまり眠れず起きているのが辛いため友人との約束を避けたりキャンセルした。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP18	夜中や朝方に体のつばりを感じた。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

資料 3-3 : 「感情と行動のコントの難しさ」 (案)

感情と行動のコントロールの難しさ - 縮小版

それぞれの質問または文について、行ごとに 1 つのボックスに印を付けて回答してください。

これまで 1 週間の間に…		一度も なかった	まれに	ときどき	頻繁に
EDANG42	自分の怒りをコントロールするのが難しかった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER05	自分の行動をコントロールするのが難しかった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER06	よく考えずに発言したり行動したりした。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER07	他者の行動や言葉に対してイライラした。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER11	他者と一緒にいるとイライラした。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER12	些細なことも気になってしまった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER17	簡単に動揺するようになった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER19	他者と衝突があった。	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

資料 4 Neuro-QoL・SF 翻訳の承諾書



Department of Medical Social Sciences
Northwestern University Feinberg School of Medicine
625 N. Michigan Avenue, Floor 21
Chicago, IL 60611
www.healthmeasures.net

11. **Notification.** Any notification required or permitted to be given by either party to the other party pursuant to this Agreement will be in writing and will be delivered or mailed by first class mail (postage prepaid) or by overnight express addressed to the attention of the authorized representatives of such parties as follows (or such other address as either party may identify in a written notice provided in accordance with this Section): (a) if to Licensee, to the address set forth on Exhibit B; and (b) if to Licensor, Department of Medical Social Sciences, 625 N. Michigan Ave, Floor 21, Chicago, IL 60611, ATTN: Julie Kay.

12. **Governing Law and Choice of Forum.** This Agreement shall be governed in accordance with the laws of the State of Illinois, United States of America, without regard to any provision that would result in the application of the laws of any other jurisdiction. The parties hereby irrevocably consent to the exclusive jurisdiction of, and venue in, any federal or state court of competent jurisdiction located in Cook County, Illinois for the purposes of adjudicating any matter arising from or in connection with this Agreement.

13. **Counterparts and Entire Agreement.** This Agreement may be executed in any number of counterparts, each of which shall be deemed to be an original instrument and all of which together shall constitute a single agreement, and each counterpart may be executed pursuant to an executed facsimile or PDF document. This Agreement constitutes the entire agreement between the parties and supersedes any understandings, agreements, or representations by or between the parties, written or oral, that may relate in any way to the subject matter hereof.

IN WITNESS WHEREOF, Licensee and Licensor have caused this Agreement to be executed by their respective, duly authorized officers or representatives, effective as of the Effective Date.

St. Luke's International University,
College of Nursing, Neuroscience of
Nursing ("Licensee")

David Cella, PHD, ("Licensor")

By: 土田 美子

By: David Cella

Name: Hisayo Tsuchida, RN,
Nobuko Okubo, RN, PhD

Name: David Cella, PhD

Title: Student of Master Course
Associate Professor

Title: Principal Investigator

Date: 12 / Mar / 2021

Date: 17 March 2021

資料 5-1Neuro-QoL・SF Stigma 原版

Stigma - Short Form

Please respond to each question or statement by marking one box per row.

	Lately...	Never	Rarely	Sometimes	Often
NQSTG02	Because of my illness, some people avoided me.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG04	Because of my illness, I felt left out of things.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG08	Because of my illness, people avoided looking at me.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG16	I felt embarrassed about my illness.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG01	Because of my illness, some people seemed uncomfortable with me.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG17	I felt embarrassed because of my physical limitations.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG05	Because of my illness, people were unkind to me	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSTG21	Some people acted as though it was my fault I have this illness.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

資料 5-2Neuro-QoL・SF Sleep Disturbance 原版

Sleep Disturbance – Short Form

Please respond to each question or statement by marking one box per row.

In the past 7 days...		Never	Rarely	Sometimes	Often
NQSLP02	I had to force myself to get up in the morning	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP03	I had trouble stopping my thoughts at bedtime.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP04	I was sleepy during the daytime.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP05	I had trouble sleeping because of bad dreams.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP07	I had trouble falling asleep.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP12	Pain woke me up.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP13	I avoided or cancelled activities with my friends because I was tired from having a bad night's sleep.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQSLP18	I felt physically tense during the middle of the night or early morning hours.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

資料 5-3Neuro-QoL·SF Emotional and Behavioral Dyscontrol 原版

Emotional and Behavioral Dyscontrol – Short Form

Please respond to each question or statement by marking one box per row.

In the past 7 days...		Never	Rarely	Sometimes	Often
EDANG42	I had trouble controlling my temper.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER05	It was hard to control my behavior.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER08	I said or did things without thinking.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER07	I got impatient with other people.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER11	I was irritable around other people.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER12	I was bothered by little things.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER17	I became easily upset.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
NQPER19	I was in conflict with others.....	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

謝辞

本研究をまとめるにあたり、多くの方々のご協力とご支援をいただきました。ここに心から深く感謝いたします。

指導教員の大久保暢子先生には本研究に際して丁寧かつ熱心なご指導を受け賜いました。在学 2 年間ににおいてはニューロサイエンス看護学の対象となる人々がどのような体験をし、どのような支援を必要としているのかを学び、ニューロサイエンス看護学高度実践看護師として臨床の場で実践を行う礎を作ることができました。そのような学びの機会を下さった大久保先生に御礼申し上げます。また、初めての妊娠・出産・育児、そして新型コロナウイルス感染症の流行という不安の多い状況でしたが、講義や演習、実習、課題研究に集中して取り組みましたのは大久保先生の温かいご支援があったからこそだと深く感謝しております。

この課題研究の Neuro-QoL・SF の翻訳に携わってくださった江川民様、Jeffrey Huffman 先生、表面的妥当性についてご教授くださった高橋恵子先生、考察における脳卒中サバイバーの背景についてのアドバイスを下さった糟谷知香江先生、木下康仁先生、尺度翻訳についてのアドバイスを下さった松石雄二郎先生、Neuro-QoL・SF のインタビューに協力して下さった脳卒中サバイバーの皆様のご協力・ご支援に深く感謝いたします。

また、2 年間多くの知識と見識を与えてくださった各科目の先生方にも感謝申し上げます。そして、日常の議論を通じて多くの知識や示唆を頂戴いたしましたニューロサイエンス看護学研究室の皆様に深く感謝致します。

最後に忙しいなか快く育児を負担してくれ大学院生活を応援してくれた夫と大きな病気もせず元気に保育園に通ってくれた息子に心から感謝します。

皆様ありがとうございました。

2021 年 7 月 31 日